

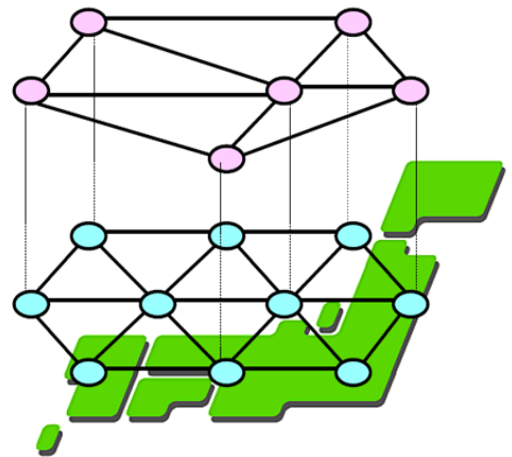
入会のご案内

2024年度 光ネットワーク産業・技術研究会

代表幹事 慶應義塾大学 教授 津田 裕之

背景

2001年に今後の普及・発展が期待される分野の開発促進、応用拡大を目的として「光ネットワークに関する技術・産業懇談会」が設置されました。2011年度からは現在の「光ネットワーク産業・技術研究会」と改名し、今年で24年目を迎えます。今後も変革の激しい潮流の中で、光ネットワーク産業界及びそれを支える研究開発に対して、少しでもお役に立てるよう活動していきます。



目的

光ネットワークは、ネットワークを使う側と提供する側ばかりでなく、デバイスからシステム、ネットワーク、さらにサービス・運用にわたる総合力を発揮することで成り立っています。本研究会では、光ネットワーク関連の産業動向、技術動向、将来展望等について、産業界の関係者を中心に学官を交えて討論します。この研究会を通じた情報・意見の収集・交換から、光ネットワーク分野の産業育成と振興を図ります。また、産学官の会員相互の情報交換・交流の場を提供することも大きな目的です。

運営

当研究会は、年間に5回の討論会を予定しています。運営は慶應義塾大学の津田裕之教授を代表幹事とし、システムベンダ、オペレータ、マスコミ等からの専門家17人程度を幹事とする幹事会で行います。討論会のテーマは、光ネットワークに関する最新産業と最新技術に関連したものです。各討論会は、1時間程度の講演3～4件で構成し、パネル・ディスカッション等も企画いたします。

代表幹事 津田裕之(慶應義塾大学) 会計幹事 植之原裕行(東京工業大学)

幹事 秋山祐一(富士通)、油川雄司(日本電気)、市田丈人(TAK・アナリティクス・リサーチ)、井上崇(産業技術総合研究所)、小熊健史(日本電気)、亀谷聡一郎(三菱電機)、杉崎隆一(古河電工)、田中滋久(日本ルンタム)、中村守里也(明治大学)、西村公佐(KDDI総合研究所)、野澤哲生(日経BP)、服部知之(住友電気工業)、濱岡福太郎(日本電信電話)、平野章(東京電機大学)、森田逸郎(早稲田大学)、吉田悠来(情報通信研究機構)

顧問 青山 友紀(慶應義塾大)、川西悟基(フホニックスクリスタル研究所)、三木 哲也(電通大)、山林由明(千歳科学技術大学)

(敬称略)

入会のご案内

2024年度 光ネットワーク産業・技術研究会

代表幹事 慶應義塾大学 教授 津田 裕之

会員の募集

会員は随時募集しています。

年会費は 50,000円です。年度途中入会の場合、割引があります。

会員のメリット

1) 会員は、5回の討論会に無料で参加できます。

※討論会への参加は代理出席も可能です。また、年会費を納めた会員1人当たり、会員本人の紹介者に限り各討論会ごとに2名を無料参加させることができます。オンライン(ベストエフォート)併用開催の場合、年会費を納めた会員1人当たり、会員本人の紹介者に限り各討論会ごとに最大5名を無料参加させることができます。非会員でも会場に余裕があれば、討論会に参加できますが、参加費として 15,000円(光協会賛助会員)、20,000円(一般)が必要です。

2) 討論会に参加できなかった場合でも、すべての講演資料(講演の要旨、プレゼン資料(公開許諾限定))をWebからダウンロードする事ができます。

2024年度の研究会開催

回	開催日	テーマ	場所
第1回	5月13日	光伝送/ネットワーク関連技術の最新動向(仮)	AP東新宿とオンライン
第2回	7月26日	光デバイス関連技術のテーマ	東工大(大岡山)
第3回	11月	ワークショップ(テーマ選定中)	未定
第4回	1月	テーマ選定中	NICT(小金井)
第5回	3月	テーマ選定中	未定

(上記はあくまでも予定であり、変更する可能性があります。)

運営方法

- 1) 毎回、3人~4人の著名な講師をお招きし、質疑応答を含めた討論会を開催します。
- 2) 聴講者の意見を反映したパネルディスカッション等を企画いたします。
- 3) 第3回討論会は、公開のワークショップとし、毎年、ユニークな企画・運営を行います。
- 4) 討論会毎にアンケートをとり、会員の意見を反映した運営を行います。
- 5) 討論会終了後、発表者を囲んで議論できる交流会を随時開催します。

連絡先

一般財団法人光産業技術振興協会 開発部 小川義人(事務局)

〒112-0014 東京都文京区関口1丁目20番10号 住友江戸川橋駅前ビル7階

電話: 03-5225-6431

FAX: 03-5225-6435

E-mail: pnstudy@oitda.or.jp